- 空間ベクトル レベルB
- 「1」空間の3つのベクトル \overrightarrow{a} , \overrightarrow{b} , \overrightarrow{c} に対して, $|\overrightarrow{a}|=6$, $|\overrightarrow{c}|=1$, $|\overrightarrow{a}|=6$ のなす角は $|\overrightarrow{a}|=6$ のなすん た、 \vec{a} と \vec{c} 、 \vec{b} と \vec{c} , \vec{a} + \vec{b} + \vec{c} と $\vec{2a}$ - $\vec{5b}$ のなす角は、いずれも 90° である。このとき、 $|\vec{b}|$, $|\vec{a}+\vec{b}+\vec{c}|$ を求めよ。

解答 $|\vec{b}| = 3$. $|\vec{a} + \vec{b} + \vec{c}| = 8$

② 四面体 OABC において、 $OA \perp BC$ 、 $OB \perp CA$ であるとき、次の等式が成り立つことを 証明せよ。

$$OA^2 + BC^2 = OB^2 + CA^2 = OC^2 + AB^2$$

解答 略

3 4 点 A (1, -1, -1), B (2, 2, 3), C (-1, -2, 4), D (3, -3, 1) がある。線分 AB, AC、ADを3辺とする平行六面体の他の頂点の座標を求めよ。

解答 (0, 1, 8), (4, 0, 5), (1, -4, 6), (2, -1, 10)

- 4 次の2点A, Bを通る直線の媒介変数表示を, 媒介変数を t として求めよ。
 - (1) A(-2, 1, -1), B(1, 3, 2)
- (2) A(0, 1, 2), B(1, 2, -1)

[解答] (1) x=-2+3t, y=1+2t, z=-1+3t (2) x=t, y=1+t, z=2-3t

| 5 | 点 P(3, -1, 4) から、2 点 A(0, -2, -3),B(8, 4, 7) を通る直線に垂線 PH を下ろ す。このとき、点 H の座標と線分 PH の長さを求めよ。

解答 H(4, 1, 2), PH=3

- [6] $\vec{a} = (1, 2, -3), \vec{b} = (-1, 2, 1), \vec{c} = (-1, 6, x), \vec{d} = (l, m, n)$ \vec{d} は \vec{a} , \vec{b} , \vec{c} のどれにも垂直な単位ベクトルで、lmn > 0 である。
- (1) m の値を求めよ。 (2) x の値を求めよ。 (3) \overrightarrow{c} を \overrightarrow{a} と \overrightarrow{b} を用いて表せ。

解答 (1) $m = \frac{1}{\sqrt{21}}$ (2) x = -1 (3) $\vec{c} = \vec{a} + 2\vec{b}$

- | 図面体 OABC において、OA=1、OB=2、OC=3、 \angle AOB= \angle BOC= \angle COA=60° とし、三角形 ABC の重心を G とする。次の問いに答えよ。
 - (1) 内積 $\overrightarrow{OA} \cdot \overrightarrow{OG}$ を求めよ。
 - (2) $\angle AOG = \theta$ とおくとき, $\cos \theta$ の値を求めよ。

解答 (1) $\frac{7}{6}$ (2) $\frac{7}{10}$

- **8** 四面体 OABC において、辺 AC の中点を P, 線分 PB の中点を Q とし、線分 CQ の 延長と辺 AB との交点を R とする。
 - (1) $\overrightarrow{OA} = \overrightarrow{a}$, $\overrightarrow{OB} = \overrightarrow{b}$, $\overrightarrow{OC} = \overrightarrow{c}$ とするとき, \overrightarrow{OQ} を \overrightarrow{a} , \overrightarrow{b} , \overrightarrow{c} を用いて表せ。
 - (2) AR: RB および CQ: QR を求めよ。
 - (3) 四面体 OBQR と四面体 OCPQ の体積の比を求めよ。

解答 (1) $\overrightarrow{OQ} = \frac{1}{4}\overrightarrow{a} + \frac{1}{2}\overrightarrow{b} + \frac{1}{4}\overrightarrow{c}$ (2) AR: RB=2:1, CQ: QR=3:1

- (3) 四面体 OBQR: 四面体 OCPQ=1:3
- 9 2 点 A(0, 0, 0), B(3, 0, 0) からの距離の比が AP: BP=2:1 である点 Pの軌跡を求め よ。

解答 球面 $(x-4)^2 + y^2 + z^2 = 4$

10 四面体 OABC において、 $\angle AOB = \angle AOC = 60^{\circ}$ 、 $\angle BOC = 90^{\circ}$ 、OA = 1 とする。 頂点 O から平面 ABC に下ろした垂線が、 $\triangle ABC$ の重心 G を通るとき、辺 OB、OC の 長さをそれぞれ求めよ。

解答
$$OB = OC = \frac{1 + \sqrt{17}}{4}$$

[11] AB=2, $AD=\sqrt{3}$, AE=1 である直方体 ABCD-EFGH があり、辺 AB の中点を Mとする。点 P が辺 CD 上を動くとき、内積 $\overrightarrow{PF} \cdot \overrightarrow{PM}$ の最小値を求めよ。また、そのとき の点Pの位置を求めよ。

解答 点 P が辺 CD を 1:3 に内分する点のとき最小値 - 11 / 4